

令和5年(2023年)7月7日
午前11時～正午
於：高層棟4階 特別会議室
都市魅力部
シティプロモーション推進室

令和5年度 第3回企画会議 2025大阪・関西万博を契機とした国際交流による 本市の魅力発信について

本市の強みを生かしたまちの魅力を国内外へ更に発信するため、2025大阪・関西万博(以下「万博」という。)を契機とした、内閣官房実施の万博国際交流プログラムのモデル事業に、スイス連邦を相手国として応募し、国際交流事業を実施する方向性を確認するものです。

1 概要

万博を契機とした取組の柱の一つとして、内閣官房において、全国各地域における万博参加国との継続的な国際交流を促進すべく「万博国際交流プログラム」が令和6年度(2024年度)から全国展開される予定です(参考資料参照)。当該プログラムの枠組みを検討するためのモデル事業が令和4年度(2022年度)に実施され、令和5年度(2023年度)においても実施が決定し、現在、モデル事業を実施する地方自治体の公募がされています*。

他の自治体に先んじて当該プログラムに参画することで本市のシティプロモーション活動により資することができるため、また、令和7年度(2025年度)からの万博会期中においては、国外から多くの人々が来日することから、市民の国際交流への機運の高まりを好機と捉え本市の強みを生かしまちの魅力を国内外に発信するため、本モデル事業へ応募し、令和5年度から継続的に当該プログラムに参画しようとするものです。

※モデル事業公募概要

(1) 申請団体：地方自治体

(2) 申請要件：

計画期間(最長令和8年(2026年)3月31日まで)中に以下の全ての者と住民等との間で交流を行う内容とする。

ア 万博参加国・地域のナショナルデーイベント参加、パビリオンの準備・運営に関わる者

イ 万博の参加国・地域の関係者

ウ 万博の企画・運営等に関わる日本人等

※対象経費のうち上限400万円までが国費負担(令和5年度分)

2 想定している実施内容

モデル事業を含めた当該プログラムの実施をとおして、本市の強みの一つである「健康・医療のまちづくり」を国内外にPRすることを目的とし、北大阪健康医療都市（以下「健都」という。）、特に国立循環器病研究センター（以下「国循」という。）を中心とした国際交流事業を実施することを想定しています。

(1) 相手国

公募においては、万博に参加する国・地域（153 国・地域）から自治体側で1 国を選定した上で応募することとされています。

スイスは、日本に次ぐ世界第2位の長寿国で健康寿命の延伸を目指しており、また、ライフサイエンスやヘルスケアをはじめとする科学技術先進国です。そのため、本市が目指す健康寿命の延伸に係るまちづくりとの親和性が高いことから、相手国としてはスイスを選定し応募するものです。

(2) 取組概要

- ア 健都を中心に、ライフサイエンス・ヘルスケアをテーマにした企業や市民等と相手国との交流や、健都をフィールドにした地域実証事業の実施
- イ 万博記念公園や市内大学等を活用し、市民等が参加する文化交流の実施

3 実施により見込める効果

- (1) 万博を契機とした国際交流による本市の先進的な取組の国内外への発信
- (2) 市民が異文化に触れ、異文化に対する理解と認識を深めることによる、自らの住む地域の良さの再発見及び地域への愛着形成
- (3) 健都における国際交流を通じ、ライフサイエンス等の新たな製品やサービスの地域実証事業を活用し、最先端の技術に触れることでの市民の健康への気づきの促進
- (4) 社会実証に向けた製品の選定・研究者同士の交流・市民との交流など3か年を通じ段階的に実施することで、実施期間後も継続的に交流する仕組みの構築

4 今後のスケジュール

(1) 令和5年度（No.3以降はモデル事業対象自治体に選定された場合の想定）

No.	時期	内容
1	令和5年6月29日	内閣官房よりモデル事業の概要の提示・公募開始
2	7月27日	公募締切（以降、当該プログラム事務局にて自治体選定）
3	8月以降	事業実施（国循を含め関係機関との具体的な調整等）
4	9月以降	・次年度に向けた実施計画・予算手続き ・補正予算手続き ・万博機運醸成イベントを活用した、文化交流の実施 （案）スイス料理ブースの出展 スイス伝統楽器の体験 など ・ライフサイエンス・ヘルスケア分野における交流の検討 （案）国循における学術交流 スイスのヘルスケア分野企業の技術展示・体験会 ライフサイエンス・ヘルスケア分野のシンポジウム など

(2) 令和6年度(想定)

- ア 健都における地域実証事業を軸とした企業と市民等の交流実施(健都ヘルスサポーターの活用)
- イ 食文化等に関する交流の継続のほか、両国文化に関する講演会等の実施 など

(3) 令和7年度(想定)

- ア 訪日する万博関係者を健都や万博記念公園へ招き、健都ならではの和食でのもてなし、日本文化に触れるイベント等の実施
- イ 地域実証事業を経た研究結果の発表 など

- ※1 本市の予算執行を伴う具体的な事業内容については、実施計画の手続を進める中で検討します。
- ※2 当該プログラムの取組は、内閣官房、相手国及び関係団体と連携・調整を図りつつ進める必要があります。
- ※3 万博に向けた取組は、本市の魅力発信や新たな産官学民連携創出の絶好の機会と捉え、引き続き全庁的な協力体制で取り組む必要があります。